

無石綿

中部・関西版

NSタイルセメントT-2B

タイル張付け用プレミックスモルタル

NSタイルセメントT-2Bは、セメント・硬質天然骨材・混和材を適性配合したタイル張付け用モルタルです。

特長

- 工場生産による均一配合のため、現場では水練りだけで使用でき、品質管理が容易です。
- 保水性と適度な粘性を有しており、各種工法(密着張り工法、改良圧着張り工法、マスク張り工法、モザイクタイル張り工法等)に適しています。
- タイル張付け材として、安定した接着性が得られます。

標準仕様

荷姿	適用部位	適用下地	適用タイル	標準調合	塗厚	標準施工面積
25kg/袋	内・外壁、 内・外床	モルタル	モザイクタイル、 小口平タイル、 床タイル	清水 約5.5ℓ	4~5mm	約4m ² (4mm厚)

上記標準仕様以外での施工による不具合につきましては、弊社では責任を負いかねますのでご注意ください。

性能

試験項目	試験結果	(社)公共建築協会 既製調合モルタル (タイル工事用)の品質基準	
保水率(%)	75.8	70.0以上	
単位容積質量(kg/ℓ)	1.83	表示項目(1.80kg/ℓ程度)	
接着強さ(N/mm ²)	標準養生	3.1	0.60以上
	温冷繰返し	2.7	0.40以上
長さ変化率(%)	0.12	0.20以下	
曲げ強さ(N/mm ²)	4.6	4.0以上	

※上記試験結果は、JIS等の規格に定められた条件下で得られた測定値です。

日本化成(株)中央研究所

施工法

下地の点検

下地の浮き・割れがないことを確認し、表面の汚れ等を除去してください。浮き・割れ等は適切な処置をしてください。

*タイルの浮き・はく落の原因となりますので、下地の点検は入念におこなってください。

下地処理 (吸水調整材塗布)

NSハイフレックスHF-1000の5倍希釈液を刷毛等でむらなく塗布してください。

*ドライアウトの原因となりますので、下地への急激な吸水を調整するために、希釈倍率を厳守し、むらなく丁寧に塗布してください。

*NSハイフレックスHF-1000の5倍希釈液を塗布する代わりに水湿しをおこなう場合は、タイル張付け前におこなってください。ただし、夏季は下地の乾燥が著しいため、タイル張りの前日にも散水してください。水湿した後タイル張りをおこなう際の下地の表面状態は、手のひらで押さえても水がつかない程度に濡れていることが目安です。乾いていると水湿しの効果が期待できず、ドライアウトによる接着不良が生じるおそれがあります。また、下地面の含水率が高すぎるとタイルがずれて、接着を阻害します。

練混ぜ

NSタイルセメントT-2B 25kgに対し、所定量の水を加え、ハンドミキサー等で十分に練り混ぜてください。

*強度低下の原因となりますので、標準調合を厳守してください。加水後の材料は夏季40分以内、冬季60分以内を使い切り、練足し、水を加えての練戻しは避けてください。

下地への 塗付け

こて圧をかけて下地に擦り込むように塗り付け後、所定の厚さになるよう塗り付けてください。1回の塗り付け面積は2㎡程度とし、気象条件等により適宜調整してください。

*安定した接着力を確保するため、1度に塗り付けず、必ず、2度塗りですべて塗り付けてください。

*安定した接着力を確保するための塗厚の目安は、以下の通りです。

モザイクタイル: 4mm 小口平タイル: 6mm

*タイルを張り付ける際には、NSタイルセメントT-2Bの表面が指先によく付くことを確認してください。

*接着不良の原因となりますので、NSタイルセメントT-2Bの表面が指先に付かなくなった(皮張りした)場合は、必ずかき落として、再度塗り付けてください。

*タイル張付け面にくし目を入れるとタイル裏面に空隙ができ、接着不良の原因となりますのでくし目は入れないでください。

*マスク張り工法の場合は、「下地への塗付け」工程は省略できます。

タイル 張付け

タイルの張付けは、現場の仕様に従って、密着張り工法・改良圧着張り工法・マスク張り工法・モザイクタイル張り工法等によりおこなってください。

*タイル張付け後、目地直しが必要な場合は、速やかにおこなってください。

無理な目地直しは接着力が低下する要因となります。

*JASS 19 陶磁器質タイル張り工事の仕様に基づいて張り付けてください。

養生

降雨・降雪のおそれがある場合は、シート掛け等の養生をおこなってください。また、通風・直射日光を避け、必要に応じて屋内では開口部の閉鎖、屋外ではシート掛け等の養生をおこなってください。

*浮き・はく落の原因となりますので、タイル張付け後、3日程度は降雨・降雪の影響を受けないよう必ずシート掛け等の養生をおこなってください。

*接着力低下の原因となりますので、張付けモルタルの強度が安定するまでは過度な振動や衝撃を避けてください。強度安定までの目安は夏季7日以上、冬季14日以上です。

*塗り付け後次工程(目地詰め)までの養生は、夏季7日以上、冬季14日以上おこなってください。



使用上の注意

■気温が3℃以下になる場合には、施工を避けてください。

■本品は既調合品です。指定材料以外の他の材料の混入は避けてください。

■練混ぜに使用する水は、水道水等の清水を使用してください。

■使用後の器具は速やかに水で洗浄してください。

■製品は製造年月日を確認し、3ヶ月以内を目安に使用してください。

日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	0712065
放散等級区分表示	F☆☆☆☆
問合せ先	http://www.nsk-web.org/



製品問合わせダイヤル ☎ 0120-974237

製品の概要・施工に関してはこちらのダイヤルまでお問合せください。

ホームページ <http://www.nihonkasei.co.jp/> 日本化成の最新情報もご覧ください。